

第30回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）

日時 平成29年2月16日(木) 13時30分～

1. 連携手帳の現状と問題点

- ・ケアマネ部会より

「むすびあい手帳」についてのアンケート実施（理解・活用・問題点等）

新人ケアマネージャーへシステムの理解をすすめる。

ケアマネ部会にて手帳の取り組みについて周知徹底を行う。

主治医による手帳活用の差・・・医療機関でも活用を広げて欲しい。

→研修会の開催を検討

2. 連携手帳の発展的利用

- ・訪問看護より コミュニケーション欄について

記載内容を相手方（サービス事業所、医師、CM）が確認しているのか。返事がない場合は不明であり、電話連絡を入れることもある。確認したことが分かるように工夫できないか。

→コミュニケーション欄右側にチェック欄を作成。確認済をチェックすることで把握を行う。印刷済み用紙については手書きで蘭を設けて対応。新規の印刷についてはチェック欄を設けたものを用意する。（新様式準備済み）

3. 新潟市在宅医療IT連携事業への参加

- ・秋葉区内での活用について

各病院での運用方法が決定していない。秋葉区での活用方法について検討して行かなければならない。

- ・Net4U初期導入費用

施設単位で支払う導入し円費用 54,000円

今年度は補助金の対象となり、無償での対応となる。

4. その他

- ・研修会のお知らせ 新潟市歯科医師会秋葉1班

「口腔内疾患と連携についての勉強会」*別紙参照

次回手帳委員会

平成29年 2月16日(木) 午後1時30分から

新津医療センター病院大会議室